



このたびは、Aguilas「監視郎 VE-S30」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本機は、車内に装着し、車輦への接近やウィンドウへの衝撃、ドア開、車内への侵入を感知すると、抑止効果のある光、サイレン、または、ボイスアラームとサイレンの組み合わせにより警告・警報を発し、車上荒らしや盗難を未然に防止する防犯装置です。また本機は、電波法第四条「技術基準適合証明を受けた無線局」および電波法施行規則第六条「特定小電力無線局」に該当する移動体検知センサー用無線設備です。

⚠ 注意

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

コピテル工業株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS0616-A

本機をご使用になる前に、付属のニッケル水素電池を装着し、1時間以上充電してください。充電するときは、本機とシガーライターソケットに付属のシガープラグを接続し、車のエンジンをかけて（エンジンキーがACCまたはON）ください。
※充電中は本機/バッテリーカバー付近が熱くなりますが、故障ではありません。

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	監視郎 VE-S30
S/No	
お買い上げの日付	年 月 日
保証期間	対 部分 機器本体(※)の製品は除く お買い上げの日付より1年
お名前	様
お客様ご住所	〒
販売店住所	TEL ()

上記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書等、お買い上げの日月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをするときと生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告

警告を無視した取り扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意

注意を無視した取り扱いをすると、使用者が傷害や物的損害をこうむる可能性があります。

絵表示について

- ⚠ △ 記号は注意を促す内容であることを告げるものです。
- ⊘ ⊙ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
- ⚡ ● 記号は行為を強制したり、指示を告げるものです。

⚠ 電波法に関してのご注意

● 本体裏面の技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。

● 海外では使用しないでください。

● 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せられることがあります。

＜無料修理規定＞

- 記載の保証期間内に、本書に従った正常な取り付け・接続、使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
尚、本製品を取り付けたことによる車の故障や事故等の付随的損害については、一切その責任を負いません。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居・ご購入品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
(ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
(ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
(チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
(リ) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

(症状をなるべく詳しくご記入ください。 「故障内容」「取り付け車種・年式」)

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理について詳しくはアフターサービスについてをご覧ください。

⚠ 警告

- ⊘ 車内に人(特に子供)やペットがいるときには、本機の設定をしない…動きを感知し、警告・警報機能がはたらき、大音量を発生しますので、聴覚障害やストレスを与える恐れがあります。
- ⊘ 水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘ 運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。

- ⊘ 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。
- ⊘ 機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。

⚡ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

⚡ 万一、キャビネットを破損した場合は、すぐにシガープラグを抜き、電池を取りはずす…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⚡ バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。本機はエンジンキーと連動して車側の電源がOFFにならないと、設定できません。また、シガープラグを使用せずに電源をとる場合は別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプの電源取り出しコードをご使用ください。

⚡ サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

⚡ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。

⚡ シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよくふく…接触不良を起こして火災の原因となります。また、接触不良を起こしていると、正しく動作しません。

⚡ シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

⚡ シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。また、接触不良を起こしていると、正しく動作しません。

⚡ 12V車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナース車専用です。

⚡ ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。

⚡ 煙が出ている、変な臭いがあるなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜き、取りはずした電池とともに本機をご持参のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

⚡ エアパックの近くに取り付けたり、配線をしない…万一时とき動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、電源コードが妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

⚡ 専用電池以外は使用しない…付属の電池は本機専用です。安全のため、専用電池以外は使用しないでください。

⚠ 注意

- ⚡ 取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。
- ⚡ シガープラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。
- ⚡ お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

ご使用にあたって

使用上のご注意

■ 付属のニッケル水素電池装着後、使用前に1時間以上充電してください。充電は、本機とシガーライターソケットに付属のシガープラグを接続し、車のエンジンをかけて(エンジンキーがACCまたはON)ください。
※ 走行中に充電され、エンジンを切る(エンジンキーをOFF)と自動的にセキュリティが設定されますので、常時シガーライターソケットに接続しておいてください。

■ シガーライターソケットに常時電源が供給される車には、別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプの電源取り出しコードにより、ACCラインへの接続が必要です。(シガーライターソケットの電源がエンジンと連動してOFFにならないと、本機のセキュリティが設定できません)

■ 強い雨や雪、雹(ヒョウ)などを感知して警報する場合があります。

■ ウィンドウに雪が積もっていると、接近を感知できにくい場合があります。

■ ガソリンの給油などエンジンを切って車内に待機する際は、スタンバイ時間中にSETボタンを押して、セキュリティを解除してください。

■ 車輦の窓ガラスにウィンドウフィルムが貼ってある場合、そのフィルムの材質によっては、接近感知ができなくなったり、感度が低下する場合があります。

本機は、センサーにより異常を感知し、警告・警報を発する防犯装置で、イタズラ、盗難を完全に防止できるものではありません。また、本機の動作の有無にかかわらず発生した盗難事故、イタズラなどによる損害、被害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

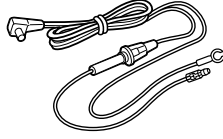
- サンバイザークリップ(1)
- マジックテープ(1)
- シガープラグ(1)
- フーニングステッカー(1)
- コードクリップセット(1)
- ニッケル水素電池(1)
- 本書(保証書)

※ フーニングステッカーは、自動車の前面ガラスおよび運転席側面ガラスには貼りつけてないでください。

別売品のお知らせ

電源用直結コードOP-20
1,500円(税別)

シガーライターソケットを使わずに、アクセサリー端子(ヒューズボックス)から直接電源をとる場合に使用します。(OP-20の他に市販の平型ヒューズタイプ電源取り出しコードが必要です)



日頃から防犯をお心がけください

- エンジンキーを付けたままの状態ですら離れない。
- 車から離れたときは、すべてのドアがロックされていることを、必ず確認する。
- 駐車中は、すべてのウィンドウを完全に閉める。
- 車内に貴重品を置かない。貴重品でなくとも、目につく物ではできる限り置かない。
- 駐車するときは、できるだけ「明るい」、「人通りのある」場所を選ぶ。

特長

- 高性能マイクロ波センサーが愛車を監視。車輦への接近や、ウィンドウへの衝撃、ドア開、車内への侵入を感知して警告・警報。高輝度LEDの点滅による「みはり効果」と高性能マイクロ波センサーにより、車上荒らしや盗難などの防犯効果に威力を発揮します。
- サンバイザーまたはダッシュボードに付属のクリップやマジックテープを使って取り付け。あとはシガーライターから電源をとるだけの簡単取り付け。
- 光、サイレン、ボイスアラームの組み合わせによる効果的な警告・警報。異常を感知したときには、警告ランプ(高輝度クリプトンランプ)が点滅し、サイレン、またはボイスアラームとサイレンの組み合わせにより、効果的に警告・警報します。(ボイスアラームは日本語または英語を選択できます)

【ボイスアラームの内容】(ドア開や車内侵入を感知したときなど)

日本語	English
異常を検出しました。	Intruder detection.
解除してください。	Cancel the function.
警告します。	Warning.
すぐに退去しなさい。	Evacuate immediately.
不法侵入を通報します。	This is an invasion alert.
<ローバッテリー検出時> 電池の容量がありません。	Battery needs charging.

- 状況により、光、サイレン、ボイスアラームが次のように組み合わせられた警告・警報を行います。
- ※ ボイスアラーム、サイレンによる警告・警報中は数秒ごとに警告ランプが点滅します。
- ※ 車輦の大きさや周囲の環境により、下記目安とは異なる場合があります。
- ※ 車輦の前方向は、機構上、接近感知が出来ません。ウィンドウへの衝撃は感知できます。
- ※ RV車やミニバンなどの大きな車輦では、接近を感知出来ない場合があります。

- 不審者の接近やうろつき
- 車輦への接近を感知したとき…警告音「ピッ」が鳴り、警告ランプが1回点滅します。さらに、異常感知が7秒間続く、サイレンによる警報となります。(警告音キャンセル機能が設定されていると7秒間の異常感知があってもサイレンによる警報は行いません)
- 車輦への接近をボイスアラームとサイレンによる警告・警報を選択することもできます。(ウィンドウへの衝撃感知時もボイスアラームとサイレンによる警告・警報となります)
- ※ 車輦の大きさ、周囲の環境によっては、接近感知時にもドア開/車内侵入の警告・警報が鳴る場合があります。
- ※ 警告ランプは感知した動体の大きさや移動速度によっては点滅しないことがあります。

- ウィンドウへの衝撃、破壊等
- ウィンドウへの衝撃を感知したとき(車上荒らしなど)…警告音「ピッ」が鳴り、

各部の名称と働き

本体

拡張ユニット接続端子
何も接続しません。
※今後、拡張ユニットが用意された場合にご使用いただく端子で、現状では何も接続しません。

警告ランプ(高輝度クリプトンランプ)
警告・警報中に点滅します。

SETボタン[SET]
警告音キャンセル機能、監視解除、スタンバイ時間の設定を行います。

バッテリーインジケータ[CHARGE]
(高輝度LED:緑色)
充電中は点灯します。
ローバッテリーを検出すると、約10秒間点滅します。

DC12Vジャック[DC12V]
付属のシガープラグを接続して、シガーライターソケットから電源を供給し、装着したニッケル水素電池への充電を行います。また、エンジンキー-OFFを検出したときには、約1秒後にスタンバイ時間となり、その後、一定時間後に自動的に監視状態になります。

感度切替スイッチ[SENS]
センサー感度を3段階に切り替えます。

バッテリーカバー内
ディップスイッチ
警報モード、ボイスアラームの日本語・英語を選択できます。

電池収納部
付属のニッケル水素電池を装着します。

ストラップ取付け穴
市販のストラップなどを取り付けてサンバイザーアームに結び付けることができます。

サイレン
警告・警報音を出力します。
110dB/15cm

スピーカー
ビープ音、ボイスアラームを出力します。
ボイスアラーム 70dB/15cm以上

みはりインジケータ(高輝度LED:赤色)
車のエンジンキーがOFFになった後、監視状態に入るまでは早い点滅をします。監視状態では遅い点滅になり、盗難やイタズラを未然に防止します。

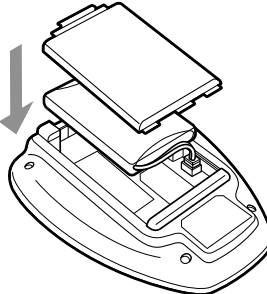
シガープラグ
電源コード(約3m)

DCプラグ
プラス端子
マイナス端子
先端キャップ

付属のニッケル水素電池を装着する

はじめてご使用になるときは、付属のニッケル水素電池を装着後、1時間以上充電してください。
※充電中は本機/バッテリーカバー付近が熱くなりますが、故障ではありません。

- バッテリーカバーを開け、電池のコネクターを、ケース内のジャックに差し込み、電池を収納する

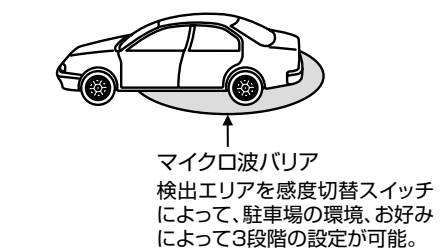
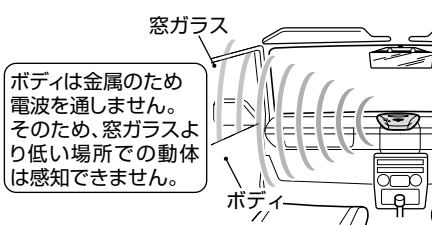
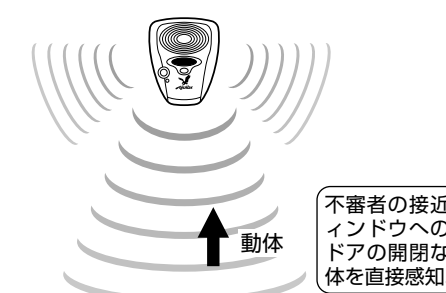


- コードを挟まないように注意して、バッテリーカバーを閉める

- 本機は、専用のニッケル水素電池を使用しています。安全のため、専用電池以外は使用できません。新しい電池と交換するときは、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所、サービス部にご相談ください。
- 電池には寿命があります。十分な充電ができなくなったら、新しいものと交換してください。(使用状況にもよりますが、約3~5年を目安にしてください)

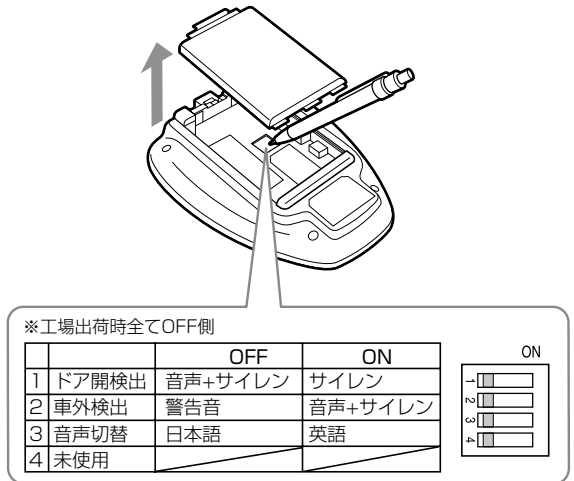
マイクロ波センサーについて

マイクロ波センサーは、ドップラー効果によって、センサー周辺(車輦周辺)の動体を感じます。車輦周辺の感知は、ウィンドウガラスを通して車外に電波(リヤ)を作り、接近を感知しますので、電波透過の悪いウィンドウフィルム(金属などを含んでいるもの、ミラーフィルムなど)を貼ってある場合や、ウィンドウより低い場所での動きは感知できない場合があります。また、本機はセンサー前面方向に電波を発振していますので、車輦側面に比べ後方に強い指向性があります。その反面、車輦前方は車内での電波反射による動体感知となるため、接近等の感知ができません。



各種設定

本体バッテリーカバー内のディップスイッチで、警報モード、ボイスアラームの日本語、英語の切り替えができます。

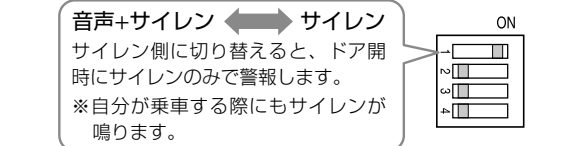


ドア開検出の警報設定

ドア開検出をサイレン側に切り替えると、ドアが開けられた場合、サイレンのみで警報します。

1 バッテリーカバーを開け、電池を取り出す

2 バッテリーケース内のディップスイッチNo.1 (ドア開検出)をボールペンの先などで切り替える



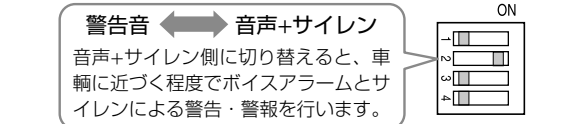
※ドア開検出をサイレンに設定していても、車外検出を音声+サイレンに設定すると、異常感知時のすべての警告・警報は音声+サイレンになります。

車外検出の警報設定

車外検出を音声+サイレンに切り替えると、車輛への接近やウィンドウへの衝撃に対してボイスアラームとサイレンによる警告・警報を行います。

※車輛への接近とウィンドウへの衝撃感知時の警報は個別に設定できません。

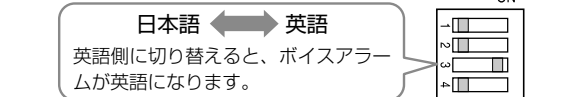
1 バッテリーケース内のディップスイッチNo.2 (車外検出)をボールペンの先などで切り替える



ボイスアラームの音声切替

ボイスアラームを英語にすることができます。

1 バッテリーケース内のディップスイッチNo.3 (音声切替)をボールペンの先などで切り替える

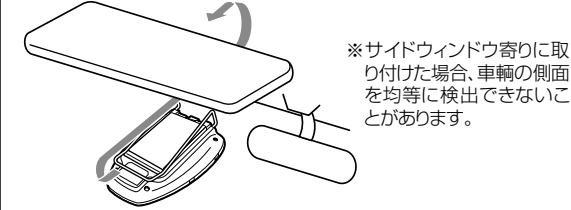


2 コードを挟まないように注意して、バッテリーカバーを開める

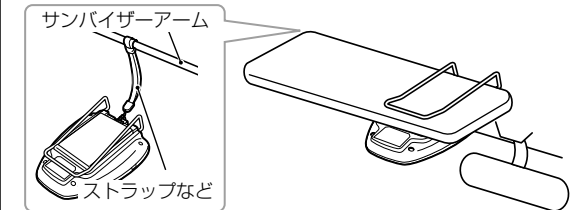
サンバイザーに取り付ける

付属のサンバイザークリップでサンバイザーに取り付けます。車輛によっては取り付け場所により、検出感度が変化する場合があります。センサー感度の設定と合わせて取付場所(サンバイザーまたはダッシュボード)をお選びください。

付属のサンバイザークリップを本体に取り付け、サンバイザーの車輛中央寄りに挟み込む



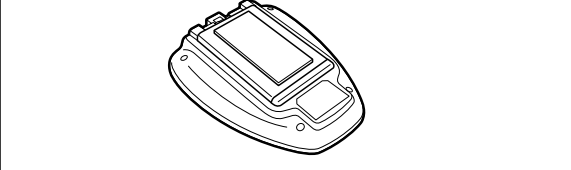
市販のストラップなどを利用して、サンバイザーアームに結ぶ付け(取りはずし防止)ができます。



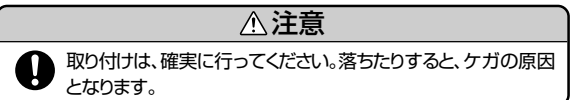
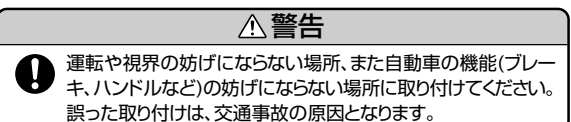
ダッシュボードに取り付ける

付属のマジックテープでダッシュボードに貼り付けます。車輛によっては取り付け場所により、検出感度が変化する場合があります。センサー感度の設定と合わせて取付場所(サンバイザーまたはダッシュボード)をお選びください。

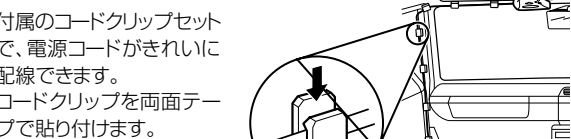
付属のマジックテープを本体裏に貼り付ける



ダッシュボード中央付近の運転に差し支えない場所に貼り付ける



コードクリップの使いかた



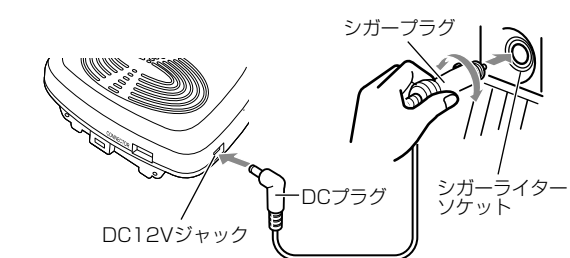
- 布などは剥がれ、なるべく硬く、なめらかな場所を選び、接着面に触れないように貼り付けます。
- 貼る場所のチリや汚れをよく落とし、慎重に行ってください。貼り直した、テープの粘着力を弱めます。

充電する

12V(マイナスアース)車専用です。DC12V以外では使用できません。

1 付属のシガープラグを、本機DC12Vジャックと車輛のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2〜3回左右にひねりながら差し込みます。



※シガープラグ、DCプラグは確実に接続してください。接触不良があると、走行中に警告・警報を発することがあります。

2 車のエンジンをかけて、充電する

エンジンをかける(エンジンキーがACCまたはON)と、バッテリーインジケータが点灯します。

本機は、シガーライターソケットに接続しておくことにより、車の走行中(エンジンキーがACCまたはON)、自動的にセキュリティ動作を解除して充電*し、エンジンを切る(エンジンキーをOFFにする)とセキュリティが設定されますので、常時シガーライターソケットに接続しておいてください。

- *充電時間の目安
…電池の状態に応じて初期充電、急速充電、またはトリクル充電を行い、1〜2時間でフル充電されます。(1時間の充電により約1週間の連続監視(一連の警告・警報×2回を含む)ができます)
…急速充電中は充電電流が大きくなり、本機バッテリーケース付近が熱くなりますが故障ではありません。

- シガープラグは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、新しいヒューズ(1A)と交換してください。シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意し、順序を合わせて入れてください。
- 交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いてお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。
- 本機を車のバッテリーなどと直接接続することはできません。(セキュリティが設定できません)
また、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- シガープラグの形状が合わない場合や、シガーライターソケットに常時電源が供給される車には、別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプ電源取り出しコードにより、ACCラインへの接続が必要です。(シガーライターソケットの電源がエンジンと連動してOFFにならない車では、本機のセキュリティが設定できません)

ローバッテリーアラームについて

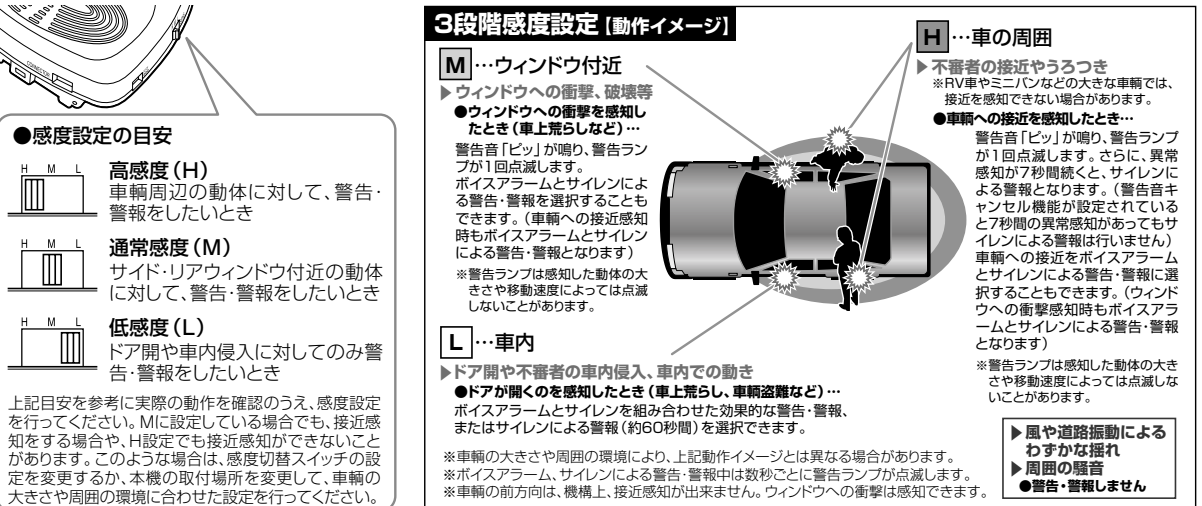
電池の容量が低下したときには、バッテリーインジケータが点滅(約10秒間)してアラーム音(「ビビビッ、ビビビッ、ビビビッ」)が鳴ってから、ボイスアラーム(日本語「電池の容量があまりせん」または英語「Battery needs charging.」)で知らせます。

- 電池が完全に消耗したときには、バッテリーインジケータやボイスアラームが動作しません。また、エンジンをかけた(エンジンキーをACCまたはON)ときにローバッテリーアラームが鳴るのは充電不足です。このような場合には、使用する前に、1時間以上充電してください。
- 電池には寿命があります。充電が十分でなくなったら、新しいものと交換してください。(使用状況にもよりますが、約3〜5年を目安にしてください)

交換については、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

センサー感度の設定

感度切替スイッチを切り替えて、車の大きさや駐車環境にあわせてセンサー感度(検出エリア)を設定します。また、本機取付場所(サンバイザー、ダッシュボード)によってもセンサー感度が変わることがあります。※ミニバンやRV車などの大きな車輛では、下記3段階感度設定の動作イメージとは異なる場合や、接近を感知できない場合があります。

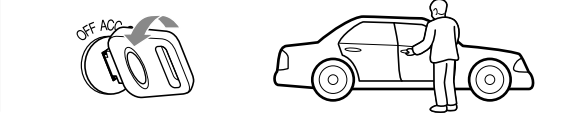


セキュリティを設定する

1 すべてのウィンドウを、完全に閉める

2 エンジンを切り、降車してドアを閉める

エンジンを切り(エンジンキーをOFFにする)、監視モードに入るまでに車から出て、ドアを閉めてください。



スタンバイ時間について

本機は、エンジンキーをOFFにすると約1秒後にピープ音が鳴り、スタンバイ時間となります。その後、一定時間(60秒またはオート※)を経過すると、監視モードになります。

※スタンバイ時間をオートに設定すると、設定した直後から異常感知がない状態で約10秒間継続と監視モードに入ります。異常感知が続いていても、最大15分で監視モードに入ります。

エンジンキー ONまたはACC	エンジンキーOFF	
	スタンバイ時間	監視モード
ここですETボタンを押すと、スタンバイ時間を変更できます。	ここですETボタンを2回押すと、監視動作を解除(セキュリティOFF)できます。	監視モードで監視動作を解除するときは、エンジンをかけます。
ACC ON →	ACC OFFから1秒間経過後	60秒またはオート時間経過後
SETボタンを押す(スタンバイ時間設定)	通常監視準備設定された警報モードでの監視を行います。通常エンジンキーをOFFにする、このモードに入ります。	SETボタンでの設定・解除変更は出来ません。
60秒設定「ビッ」	SETボタンを1回押す警報音キャンセル機能が設定されます。「ビビビッ」	SETボタンをもう一度押すセキュリティの設定が解除されます。「ビビッ」
オート設定「ビビッ」	SETボタンをもう一度押すセキュリティの設定が解除されます。「ビビッ」	もう一度SETボタンを押すと、通常監視準備に戻ります。

- エンジンキーOFF後、監視モードに入らないようにするには、スタンバイ時間中にSETボタンを2回押してください。
- 監視モード中には、SETボタンを押しても監視モードを解除できません。

監視中に異常を感知すると

監視中に異常を感知したときには、次のような警告・警報を発します。

【車輛への接近を感知したとき】

車外検出を警報音に設定している場合
警報音が「ビッ」が鳴り、警告ランプが1回点滅します。さらに、異常感知が7秒間継続と、サイレンによる警報となります。(警報音キャンセル機能が設定されていると、7秒間の異常感知があってもサイレンによる警報は行いません)
※警告ランプは、感知した物体の大きさや移動速度によっては点滅しないことがあります。

車外検出を音声+サイレンに設定している場合

ボイスアラーム	「ビビビビビッ……(10回)」 「異常を検知しました。解除してください」 「異常を検知しました。解除してください」 「ビビビッ……ビビッ(サイレン)、警告します。警告します」 「すぐに退去しないで。不法侵入を通報します」
警報	「キューーン、キューーン……キューーン(サイレン)」(7回繰り返す)
ボイスアラーム	「すぐに退去しないで。不法侵入を通報します」

※ボイスアラームはサイレンに比べ、音量が小さくなっています。

【ドア開や車内侵入を感知したとき】

(ドア開検出を音声+サイレンに設定しているときの日本語での警告・警報)
※車内での動きを感知した場合や、車輛周辺での大きな動きを感知した場合にも以下のような警告・警報となります。

ボイスアラーム	「ビビビビビッ……(10回)」 「異常を検知しました。解除してください」 「異常を検知しました。解除してください」 「ビビビッ……ビビッ(サイレン)、警告します。警告します」 「すぐに退去しないで。不法侵入を通報します」
警報	「キューーン、キューーン……キューーン(サイレン)」(7回繰り返す)
ボイスアラーム	「すぐに退去しないで。不法侵入を通報します」

ドア開や車内侵入を感知すると警告音「ビビビビビッ……(10回)」が鳴り、ボイスアラームとサイレンによる警告・警報を行います。警告・警報中は、警告ランプが数秒間隔で点滅します。約60秒間の警告・警報後、監視モードに戻りますので、万一車内侵入された場合でも、不審者の車内での動きを感知し、警告・警報を繰り返します。

※ボイスアラームはサイレンに比べ、音量が小さくなっています。

(ドア開検出をサイレンに設定しているときの警報)
ドア開検出をサイレンに設定しているときは、サイレンによる警報のみを60秒間行います。警告・警報中は、警告ランプが数秒間隔で点滅します。警報後は監視モードに戻りますので、万一車内侵入された場合でも、不審者の車内での動きを感知し、警報を繰り返します。

※車外検出を音声+サイレンに設定していると、異常感知時のすべての警告・警報は音声+サイレンになります。

- 強い雨や雪、電(ヒョウ)などを感知して警報する場合があります。
- 連続して異常を感知した場合や、ドア開や車内侵入を感知したときは、警報終了後に履歴として記録されます。この履歴は、エンジンキーをACC(またはON)すると「ピーピーピーピーピー」と鳴らした後、リセットされます。

※異常検出の履歴をお知らせする機能で、「ピー」音の回数は異常感知の回数ではあります。

- 接近を感知した後、ドアが開けられた場合などでは、先に感知した警告・警報途中であっても、ドア開や車内侵入などの大きな異常を優先します。

セキュリティを解除する

ドアを開け、すぐにエンジンをかける
エンジンをかける(エンジンキーをACCまたはONにする)と、セキュリティが解除されます。

仕様

電源電圧 : DC12V(シガープラグ入力電圧)
使用電池 : DC3.6V(ニッケル水素電池)
発振周波数/出力 : 24.15GHz/1.0mW以下(技術基準適合品)
消費電流 : 監視モード…0.4mA(標準)、0.5mA(最大)
充電モード…430mA(標準)、500mA(最大)
充電モード…急速充電 400mA、初期充電 80mA、トリクル充電 16mA
警報音圧 : 110dB/15cm(サイレン)
70dB/15cm以上(ボイスアラーム)
動作温度範囲 : -20℃〜+70℃
本体外形寸法 : 80(W)×33(H)×101.5(D)mm(突起部を除く)
本体重量 : 134g(ニッケル水素電池、サンバイザークリップを含む)
※仕様や外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部(添付の一覧表をご参照願います)にご相談ください。

症状	チェック項目
充電しない	●シガープラグが外れていませんか。 ●車のエンジンキーがACCまたはONの位置になっていませんか。 ●シガーライターソケットが正常に動きますか。シガーライターで確認してください。 ●シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 ●シガープラグ内部のヒューズが切れていませんか。切れていた場合は、新しいヒューズと交換してください。
セキュリティが設定されない	●電池の容量が低下していませんか。充電をしてください。 ●電池のコネクターがずれていませんか。バッテリーカバーを開け、確認してください。 ●エンジンキーがOFFの位置になっていませんか。 ●車のエンジンキーのON/OFFと連動してシガーライターソケットの電源がON/OFFしますか。 シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給され続けますので、セキュリティが設定されません。(シガープラグを抜くと設定できます) このような車に取り付ける場合は、別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプの電源取り出しコードにより、ACCラインと接続してください。 ●エンジンキーをOFFにしてから、監視モードに入るまでの時間が経過してしまいます。本機は、エンジンキーをOFFにする約1秒後にスタンバイ時間となり、その後、一定時間(60秒またはオートから選択)経過しないと、監視動作に入りません。
警告・警報しない	●電池の容量が低下していませんか。充電をしてください。 ●エンジンキーがOFFの位置になっていませんか。

アフターサービスについて

1. **保証書(本書)**
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
2. **保証期間**
お買い上げの日から1年間
3. **対象部分**
機器本体(消耗部品を除く)
4. **修理をご依頼されるとき**
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。
 - 保証期間中のとき
保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで保証書とともに、機器本体と電池(電池を取り外したうえで)、シガープラグをご持参ください。保証書の内容にしたがって修理いたします。
 - 保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
5. **アフターサービス等についてご不明の点は**
お買い上げ販売店、または下記ご相談窓口にご相談ください。ご相談の受付時間は、月曜日〜金曜日9:00〜17:30です。ただし土曜日、祝祭日、振替休日および年末・年始等は受付いたしておりません。お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

●ナビゲーション窓口一覧

お客様相談センター	TEL. (0564)45-6515
地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条18丁目35-100 エアリービルF
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区野田4-8-6 第2番和ビルF
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・長野・新潟・静岡(西部の一部地区を除く)	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・福井・静岡(西部の一部地区)	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)461-1281 〒453-0053 愛知県名古屋市中村区中村町6-5
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒733-0001 広島県広島市西区大芝2-9-2
福岡・佐賀・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原3-2-19

●上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。